

至誠館大学

科目名	地域文化 I			コード	1223		
英語表記	Region and Culture I						
担当教員名	猿渡 土貴			年度	平成28年度		
基準年次	1年次	開講期	前期	単位数	2		
授業形態		授業形式	講義	履修形態	選択		
授業概要							
<p>新学期は桜の満開時期と重なっている。昨今は、日本の「お花見」に関心を寄せる海外旅行者も多いという。このように、日本人の生活は、季節の移り変わりと密接にかかわっているのだ。本講義では、一日、一年、一生といった「時間」をキーワードに、日本人の暮らしと、その変化について、身近なトピックスを題材に民俗学の立場からアプローチしていく。</p>							
到達目標							
日本人の生活文化についての造詣を深めてもらいたい。							
授業計画							
第1回	ガイダンス 生活のリズム						
第2回	昼と夜						
第3回	暦と年中行事						
第4回	大正月と小正月						
第5回	春の行事						
第6回	夏の行事						
第7回	盆の行事						
第8回	秋の行事						
第9回	冬の行事						
第10回	いのちを育む						
第11回	一人前になる						
第12回	老いと病						
第13回	死と葬送						
第14回	まとめ						
第15回	試験						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
出席及び授業への積極性50%、定期試験50%で評価する。 ただし、試験を棄権した場合、欠席が多い場合は成績をつけない。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
			0	50	0	50	0
授業外学習			テキスト、教材				
日本語で行う授業なので、より高い日本語力を習得する努力をしてほしい。			毎回、レジュメを配布する				
参考書			受講生へのメッセージ				
授業での様子を見て、その都度紹介する。			授業は講師とみなさんで作り上げていくものだ。より積極的な授業への参加を期待する。また、授業内で話題とした内容を、実際の生活の中で見つけて、理解を深める努力をしてほしい。				
キーワード							
年中行事、暦、ハレ・ケ・ケガレ、盆、正月、通過儀礼、産育、一人前、歳祝い、葬送など。							